

すみきった空、  
いのちを育む海、  
その将来が、  
私たちの手に。

プラスチック由来  
水素の挑戦

参画企業とその役割



環境省



川崎市

事業推進支援



実証事業受託・事業統括  
プラスチックリサイクル・低炭素水素



エリア開発・建設



エネルギー利用



純水素燃料電池



新砂水素ステーション

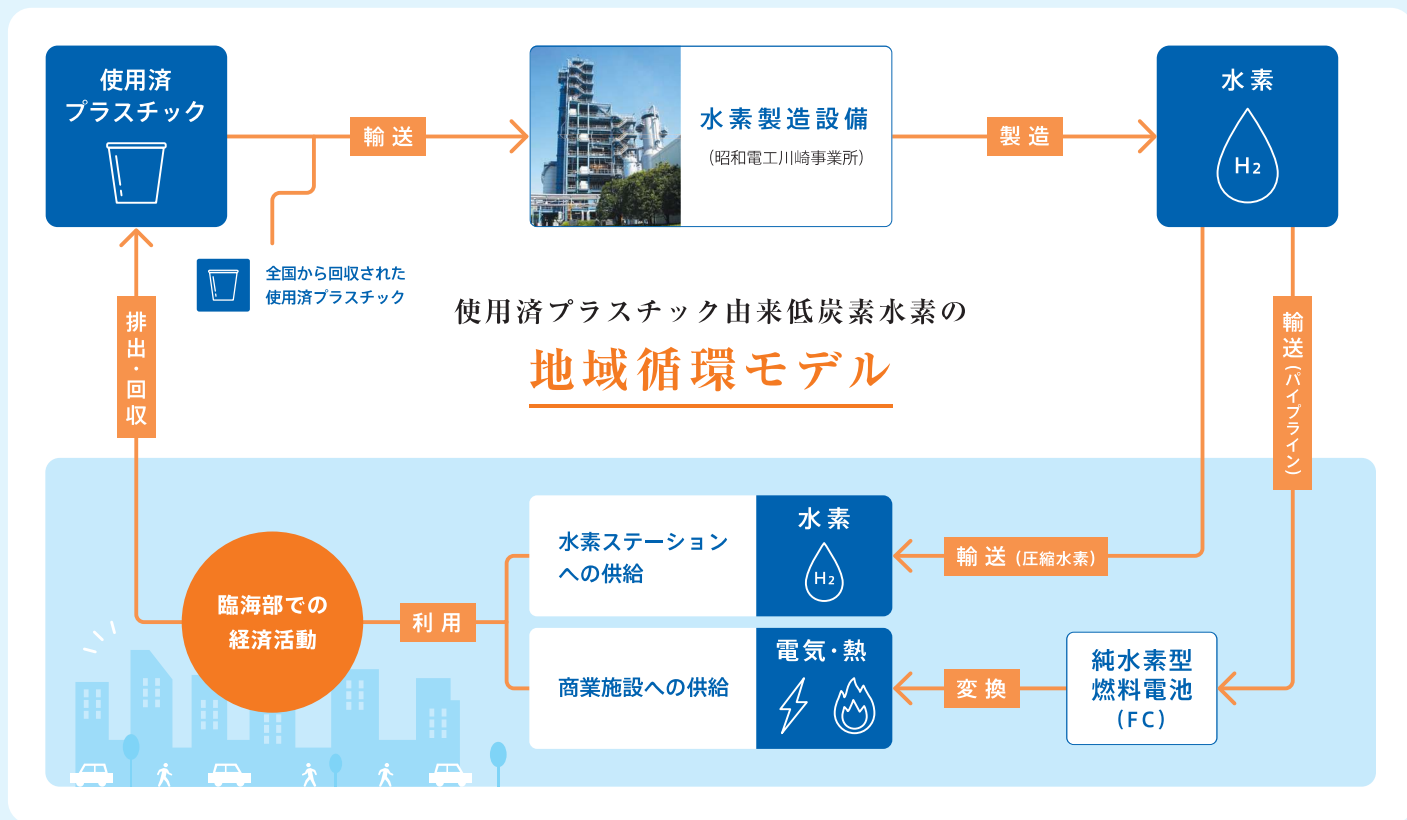


みずほ情報総研

事業運営支援

# 使用済プラスチック由来低炭素水素を活用した 地域循環型水素 地産地消モデル実証事業

環境省では、水素の低炭素化と本格的な利活用を通じて、中長期的な地球温暖化対策を推進することを目的に、平成27年度から5年間をかけて、低炭素水素サプライチェーンの実証を行っています。



## 水素の利用 実証 1 FCV

江東区新砂水素ステーションへ  
低炭素水素を供給  
(巴商会施設)



- 特長**
- 水素ガストレーラーによって圧縮水素を供給
  - 低コスト、省スペースのプレクーラーを使用
  - 時間当たり 5~6 台の FCV へ充填が可能

## 水素の利用 実証 2 純水素型 FC

川崎キングスカイフロント  
東急 REI ホテルへ  
電気・熱 (お湯) を供給



- 特長**
- パイプラインで水素を供給
  - 使用するエネルギーの 30% を水素で賄う
  - ホテルから出る使用済プラスチック (くしや歯ブラシなど) をリサイクルし、水素として還元

本実証事業に関する  
お問い合わせ

・川崎市 臨海部国際戦略本部 臨海部事業推進部 TEL : 044-200-2095  
 ・昭和電工株式会社 広報室 〒105-8518 東京都港区芝大門 1-13-9 TEL : 03-5470-3235  
 e-mail : sdk\_prir@showadenko.com